＜Ｒ5.05.27　総会質疑応答＞

Ｒ４年度事業報告・Ｒ４年度決算報告について…第１号議案

Ｑ　教授会に出席してみたが、スキルアップにならないような会であった。
スキルアップを狙うのであれば、それなりの方法で、大学の先生や文科省などの専門の人を呼んで、講演してもらったらどうだ。

Ａ　内容的にも足りない部分はあったと思っております。ご意見として頂きます。教授会は年２回あります。ご意見を生かしていきたいと思います。

Ｑ　５ページで予算にない 30 万円を、運営準備金としてあります。また 30 万円とした理由を教えて下さい。

Ａ　本来なら昨年度 15 周年事業を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、事業を見送った形になりました。ただ次回、20 周年事業をやっていきたいと考え、そのための積立金として 30 万円を７ページの周年記念事業費に繰り入れさせて頂きました。今後の周年事業の準備に向けた準備金として積み立てさせて頂きました。
30 万円にした理由としては、特に細かい計算はなく今年度に余裕ができた分を準備金としました。

Ｒ５年度事業計画(案)について…第２号議案

Ｑ　毎月のように、理事会を開いているが、どこで、何時間位やっているのか？

Ａ　理事会の様子については、詳しくはキタガクのホームページに載せておりますが、年２回発行されるパンフレットの内容や、教授会など、その時期に合わせた内容で話し合いをしています。
付け加えて、資料の１ページ目に理事会で話し合われた内容が記載されております。
毎回、1 時間半から 2 時間実施し、活発な意見交換をしています。

Ｒ５学苑運営費予算(案)について…第３号議案

Ｑ　活動費の支出の理事会等会場使用料ですが、2000 円で足りるのですか？

Ａ　こちらは新規市民教授説明会に利用する会場使用料です。理事会は市役所の会議室を使用しておりますので、発生しておりません。

Ｑ　学苑運営費は市民教授と受講生が出しているものだが、理事会謝礼は毎回支払われているのか？誰にいくら払ったのか？こちらが不透明な部分だと思う。その辺を詳しく説明して欲しい。

Ａ　理事は民間の方ですし、時間を割いて出席していただいているので、その都度 1 回 2,000 円を謝礼として支払っています。

回数については、必ずしも 10 回というわけではなく、必要ない場合は、開催しないようにしています。ただ、事務局は市役所職員がやらせていただいておりますが、あくまでも主体は市民大学・市民が主体ですので、事務局がどんどん進めていくことのないように理事の方々の意見を伺って、市民主体の運営という点では最低限の回数ではないかとは思います。今後も内容を精査して必要最低限の開催になるようにしていきたいと思います。

Q　コロナで活動を制限されていて、講座を開いていないのですが、以前は市民教授がパンフレット綴りの作業をしていたのですが、現在もそのようにされているのですか？
以前は無償だったので、もし現在も市民教授が手伝っているのであれば、それなりに謝礼があってもいいのではないでしょうか？

A　現在、パンフレットの仕分け・送付作業は、理事と事務局で全て行っており、市民教授にはお手伝い頂いておりません。